

831st ASRC Seminar

Date: 2月 15日(水), 13:30 ~ 15:00

Location: 先端基礎交流棟2階ロビー及び
Zoomによるオンライン開催

Speaker: 青山 和司 氏 (大阪大学 理学研究科)

Title: トポロジカル磁気テクスチャとカイラリティ

Abstract:

近年、基礎・応用の面からトポロジカル磁気テクスチャの研究が盛んに行われている。2次元系で実現する磁気スカーミオンは、トポロジカル磁気構造の典型例であり、3次元系では磁気ヘッジホッグあるいは磁気モノポールと呼ばれる特異な構造も知られている。スカーミオンは元々素粒子物理に起源をもつことから分かるように、これらトポロジカル磁気テクスチャは近代物理の様々な分野と関係が深い。

本講演では、スカーミオンの物理背景の紹介から始めて、最近の2次元、3次元系のトポロジカル磁気テクスチャの研究を紹介し、関連分野の方々との議論を通じて新しい展開を模索したい。

<Contact>

内野 瞬 (81-5450)

ZoomのURLにつきましては、
内野(uchino.shun@jaea.go.jp) まで
ご連絡ください。